

エ ル ム

エルム第24号

発行/特定医療法人
北楡会 札幌北楡病院

編集/広報委員会

責任者/久木田 和 丘

発行/平成17年2月1日

開院20周年を迎えました。

当院は、今年(平成17年)の1月16日で満20周年を迎えました。これまで三回の増改築を行い、規模の拡大と診療機能の充実を図ってきました。

昭和60年 1月 病院開設(病床数100床)診療科目は外科・内科・消化器科・整形外科・麻酔科・放射線科で、その日の入院数1名、外来数25名でした。

6月 病床数154床となりました。

昭和63年 2月 昭和62年5月に着工した第二期増改築工事が竣工し186床となりました。

昭和63年 7月 病床数が222床となりました。

平成 5年 5月 6時夕食の実施を開始。それまで夕食は5時30分でした。

平成 6年 7月 医療法人北楡会が発足。

平成 8年 3月 平成7年7月に着工した第三期増改築(西棟)工事が竣工しました。

4月 療養情報センタースタート

5月 歯科の診療を開始し、10月には眼科の診療を開始しました。

平成10年10月 医療機能評価の審査を受け一般病院B認定を受けました。

平成11年 1月 呼吸器科の診療を開始し、6月には循環器科の診療を開始しました。

平成12年 4月 小児科の診療を開始しました。

平成13年 3月 特定医療法人北楡会となりました。

平成15年 3月 西棟一部増改築工事および全室個室化第四期増改築工事が竣工しました。
厚生労働省臨床研修病院に指定されました。

6月 開成病院(北区)と合併。

8月 7床増床し病床数は229床となりました。

平成16年10月 放射線治療器を最新型に更新しました。

平成17年 1月 満20周年を迎えました。

札幌北楡病院基本方針

1：患者さんに公正な医療を提供します。

2：患者さんの権利を尊重し、分かりやすい医療を行います。

3：患者さんの安全を保証し、

快適で安心して治療に専念できる場を提供します。

4：高度医療を積極的に推し進めます。

病院紹介シリーズ第22回

アフェレシス

今回はAOC人工臓器治療センターの紹介とここで行われている当院の新しい取り組みをご紹介します。

【血液の働き】

身体はそれぞれの役目を持っている臓器で構成されています。そしてその臓器は小さな細胞の集まりで出来ています。一つ一つの細胞が働くのに必要な物は、全てが血液で送られて来ます。細胞の働きで出てくる廃棄物もまた血液で腎臓などに送られて処理されているのです。

このように血液は私たちが生きていくのにも大切な物です。私たちの身体は30～50兆個という膨大な数の細胞で出来ていますが、身体中の隅々の細胞に、もれなく血液が送られているのです。

血液は赤い色をしています。血液は血漿という黄色い透明な液に赤血球や白血球、血小板といった細かい粒が混ざった物です。体中に酸素を送ったり、身体に入ってきた細菌をやっつけたり、また傷口の血液を固まらせたりするような血球の働きはご存じの方も多いと思います。では血漿は何をしているのでしょうか。

簡単にいうと血漿は体中に栄養分を運び、体中の要らなくなった物を腎臓へ運ぶ働きもっています。他に抗体やホルモンなど身体を守ったり、身体の働きを調節する物を運ぶ仕事もしています。

【人工透析】

細胞で出た老廃物は血液で腎臓に運ばれ尿となって身体の外に捨てられます。腎臓が病気になると体中に老廃物がたまってしまい生命を維持できなくなります。

今から140年も前のこと羊皮を薄くした物を使って尿の成分を分離することに成功致しました。しかし人への応用はもっと後になってからで、わずか40年ほど前までは腎臓が働かなくなってしまった場合は生死に関わるとても大変なことでした。

第二次世界大戦後にセロファン紙のような膜を使い、血液中の老廃物を濾過して、腎臓の代わりにするという技術が一般的になりました。これが人工腎臓、人工透析療法の始まりです。

一日に腎臓の病気で老廃物がたまると言ってもいろいろな状態があります。

水分を取りのぞけない場合。人間の身体に必要な微量の金属の量を調節できない場合。細胞から出る尿素窒素という物がたまってしまう場合。などなど、腎臓の働きが悪くなる様々な状態に対応するように人工透析の技術はめざましい発展をしていきました。



人工臓器治療センター室内

【アフェレシスの始まり】

アフェレシスという聞き慣れない言葉が出てきました。これはギリシャ語が語源の「分離する」という意味の言葉です。

「血液の働き」の所でお話したように、血液にはたくさんの役目があり、それぞれの

目的のためにさまざまなたくさんの成分が含まれています。

最近では血液中の老廃物を除去すると言った人工透析の技術や考え方からもっと進んで、血液中の特定の成分を「のぞいたり」、「変化させたり」「加えたり」することで腎臓以外のもっとたくさんの病気にも対応できないかと考えられたのがアフエレス治療の始まりです。

語源である分離とは、たくさんの成分を含んだ血液を目的に応じて分離、除去したりするという所から来ているわけです。

【当院の取り組み】

アフエレスの最新技術は当院でも全て行われています。

自然界にある様々な病気の元となる菌は常に私たちのまわりにあります。でも私たちはその菌が身体に入っただけでは病気になりません。これは「免疫」と言って、身体が菌に対する戦い方を覚えているから大丈夫なのです。この免疫の力は普段はとても役立つのですが、この働きのパランスが崩れてしまう病気があります。また、最先端医療で行われる臓器移植などでは免疫の働きのために、移植が成功しないこともあります。このような時、血液を冷やして、特殊な環境の下でろ過し、免疫の作用する力を調整する技術があります。



クライオ装置

これをクライオと呼んでいます。当院ではこのクライオ装置を独自に開発し、大きな治療成果を上げています。当院はほかにもこの技術でリウマチの治療や、腎臓移植にも応用しています。

また、潰瘍性大腸炎という病気は何らかの原因で白血球から炎症に関わるさまざまな物質が放出され、それらが腸に炎症を起こすとされています。この活性化した白血球を取り除き、免疫機能の悪循環を断ち切ることができれば炎症は治まってくると考えられます。そのような考えに基づいて白血球を体に負担を少なく取り除くいろいろな方法が考え出されました。それが血液を特殊なフィルターに通す顆粒球除去療法や白血球除去療法です。

【AOC人工臓器治療センター】

以前は人工透析センターと呼ばれていましたが、このように、血液ろ過装置や浄化装置を駆使して、治療に役立っていることから、人工臓器治療センターと呼び名を変更しました。今では患者さんの総数は300人を超えています。

他の病院では治療用ベッドが平行に並び他の患者さんとの距離がとれないことが多いようです。当院はとても広い空間に患者さん同士が適度に間隔をとれ、お互いの顔が見えないようベッドの配置を工夫し、ゆとりを持たせました。

当治療センターは技術的な先進新医療を追求しているだけでなく、快適な医療を受けられる事も追求しています。

臨床工学技士科 副技士長 土濃塚広樹

AOC人工臓器治療センター長

外科医師 久木田 和丘



ひとくち 栄養メモ ～ご存知ですか？～

身近な野菜たち ⑫ ☆白菜☆

旬の白菜は甘味があり繊維も柔らかく、漬物や鍋物に欠かせません。

◎注目の栄養価◎

ビタミンC

ビタミンCは外葉と芯葉に多く含まれています。また外葉の緑色の部分には、カロテン・カルシウム・鉄分が含まれているので捨てずに利用して。風邪予防や疲労回復に効果あり！

ビタミンCをとるには生が一番！茎は歯ざわりがいいので、マヨネーズであえたりナムルにしてもおいしいよ。煮ると水に溶けやすいビタミンCは少なくなるけど、かさが減ってたくさん食べられるから量でカバーしよう！



漬物

漬物にするとビタミンCやミネラル類が効果的にとれ、さらに乳酸菌が腸の働きを活発にするので便秘予防に適しています。

保存方法

- ・外側の葉を捨てずに残った株にかぶせ新聞紙に包んで冷暗所に立てて保存
- ・カットした物はラップに包みポリ袋に入れ冷蔵庫の野菜室へ

参考：講談社 今日のおかず何にする 栄養課

外来診察担当一覧

	日		火		水		木		金		土
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前
内科	小笠原 豊島	小林(直) 木山	笠井 今井 木山	小林(孝) 杉田	小林(直) 米積 小笠原	笠井 賀川	小林(直)	米積	笠井 木賀 小林(孝)	今井 杉田	松野 交代
消化器科	斉藤	古川	大泉	斉藤	斉藤	田村	斉藤 露口	大泉	川村	露口	
呼吸器科	本田		本田		本田		本田		本田		
循環器科	山田				横山		舟山				
外科	玉置 坂田	目黒	米川	久木田	目黒 堀江	水戸	玉置 小野寺	堀江 津田 副連交代	久木田	玉置	水戸 交代
整形外科	東 高橋		東		武田 高橋		東		高橋		
小児科	小林(邦)・安田		安田	越後谷	安田		小林(邦)・安田		小林(邦)・安田		安田
眼科	-		-		-	○	-	○	-	○	-
歯科	佐伯		佐伯		佐伯	-	佐伯		佐伯		佐伯
スリープ 外来	-		中尾	-	-		中尾	-	-		-

※○印・北大からの派遣医が担当いたします。

休憩室

一週間前におこなった手術の痛みもほとんどどれた。今日はおなかに入れていた管からレントゲンに写る薬を入れて検査をする。この検査で問題がなければその管もとれ、その後数日で傷口を閉じていた糸も取れる。

レントゲン透視室へ行き機械の上で横になった。まずお医者さんは紙袋からピンセットを取り出し、それで看護師さんから赤い消毒液をたっぷり付けた球状の綿花を受け取り傷口を消毒した。別の紙袋から取り出した手袋を着け、これもまた紙袋から青い布を出しおなかの上に掛けた。

透明なビニール袋からプラスチックの注射器を取り出し、それに針を付ける。ガラス瓶から検査薬を抜きとり、私のおなかに入った管に入れる。テレビ画面は私のおなかを映し出した。経過はとてども良いらしく担当のお医者さんはテレビの画像を見ながら笑顔で説明してくれた。急に気分がゆとりが出来た。

検査が終わると医師と看護師さんは使った綿花やガーゼをビニール袋に入れた。それを薬の入っていたガラス瓶や注射器とともに灰色のプラスチックのゴミ箱に捨てている。使ったピンセットもまとめて他の容器に入れられた。

器具や手袋の入っていた紙袋は、まとまるど相当な量だ。ほんの15分くらいの簡単な検査なのにこんなにゴミが出たことになる。

病室に戻って早速インターネットで調べてみた。私達日本人は家庭からは毎日1kg以上のゴミを出している。工場や事業所から出るゴミはこれどころではなく一人当たり4000Kgも出ているとのことだ。はじめは単位を間違えていると思ったほどのものすごい量だ。私が入院している病院でも気を付けて見ているといういろいろなゴミがある。調理の際に出る生ゴミ、残飯、読み古した本や新聞。お医者さんが手術の時に使うガウンや、先ほど検査の時に見たように身体にかける滅菌した布のような紙、様々な道具が入っていた紙袋、などなど。



きつとどれも高額なのだろう。しかし、私に触れその目的を達したとたんに一瞬にして無用のゴミとなる。このゴミを処理するのに、またお金がかかる。国民一人当たりが出すゴミの量はその国の文明の証とも言うけれどそんなこと言っていられないくらいの驚くべき事だ。

綿花は種をまき、稲作の2〜3倍もの肥料をほどこし、こまめに除草などの世話をして100日ほどかかってやっと実を付ける。その実が割れると白い綿がふいてくる。つま取ったあと天日に干す。今では日本国内ではほとんど栽培されておらず、米国やオーストラリア、エジプト、インド、中国などから輸入されている。輸入されると日本国内で洗浄、成形、包装され病院へと出荷される。綿花ひとつだけでもこの手間だ。注射器や薬剤など、ばい菌が入ってほならないような高度な技術が必要な物は比べられないほどの相当な行程を経ているのだろう。私の傷口を消毒するという単純なことでも、かかわった品々の始まりから終わりまでを考えると日もくらむ膨大な手間と費用がかかっている訳だ。

地球上全てを考えるとこのように清潔を保たれ管理された医療を受けられるのは、わずかな人だけのようだ。私の身体を消毒するために使った綿花を摘み取っている人々の中には、怪我をしたときにその綿花を使っての消毒すら施されない人もいるかもしれない。

こうした医療を受けられることに幸せを感じ、このようなすべての行為が、無駄ではなかったと言わせるために、なにがなんでも頑張って病気を治さなくてはならないのだとつくづくと思った。 [敏克]

療養情報センターニュース

今回は入院する場合のお約束についてご案内いたします。

はじめて‘入院して治療’と言われどきどきされている方。手術と聞いて心配されている方。当院に久しぶりに入院するけれど病院がすっかりかわったと驚かれる方。入院する前にはいろいろな不安があります。

どのような心配も入院前のご質問がありましたら東棟二階にある療養情報センターでお尋ねください。病院のお約束事を知って、ご理解いただければきっと安心して入院の日をお迎えいただけます。

【個室病室】

当院では全ての病室が個室になっています。病室には浴室、洗面、トイレが備わっています。他にロッカーや冷蔵庫、簡易金庫などもあります。使用方法は入院時にご説明致します。また院内専用放送でもご案内しています。

一昨年、病室が全室個室に変わった当時、「個室は寂しくないですか？」という多くの質問がありました。退院されるときは皆さんから「気楽で良かったです。」と言ってくださいます。

病室は個室になっていますが、全ての皆様に快適に過ごして頂くために、次のことをお願い致します

○ テレビやオーディオ機器をご使用になる場合はイヤホンをご利用ください。

病状にもよりますが病室の戸を開けておいていただくこともあり、音が他の部屋へ漏れないようにお願いします。

○ 携帯電話は呼び出し音が出ないようにマナーモードに設定してください。

また、病室内での使用時間をお知らせください。使用する医療機器により病室で携帯電話が使えないことがあります。その場合は担当看護師がお知らせします。

○ 多額の現金や貴重品の持ち込みは控えてください。

病室に簡易金庫がついています。やむを得ずお持ちになった貴重品は必ず金庫に保管してください。

【食事の方法】

○ 食事は食堂（又はデイルーム）でおめしあげください。

お食事も治療の一環であり、一日三回食事のために病室から食堂へ歩くという事は体にとってとても良いことです。

病室で食事をするのには担当医師が治療上必要と判断した場合だけです。

・日中病室にいるのではなく食堂までの散歩は気分もかわると思います。

行事のたびに栄養課が主催しているバイキング食事会にも是非ご参加ください。



バイキング食

【たばこ・お酒】

○ 当院は敷地内すべての場所で禁酒禁煙です。入院は健康を取り戻している最中です。健康に悪影響をおよぼすお酒やタバコについてはご遠慮いただいています。お見舞いの方も同じです。

いままでの習慣を急に变えるのはつらいと思いますが、この入院を禁煙の良い機会にして下さい。

入院される場合、「入院のしおり」をお渡

ししています。このようなお約束事ばかりではなく様々な紹介をしています。

入院前には必ずお読みください。

なお当院では個室病室の特別料金は要りません。テレビや冷蔵庫の使用料、持ち込み電気器具の電気代、電話代には別途費用がかかります。電気器具のなかには持ち込めないものもあります。持参する前にご相談ください。お困りのことがありましたら職員に声をかけて下さい。

東棟2階にわたしたちのいる療養情報センターがあります。福祉関係や骨髄バンクなどのパンフレットもおいています。皆さんお気軽にお越し下さい。

療養情報センター 村岡

＜メディカルパートナー紹介＞

初めまして、武田久美と申します。私は道東で生まれ育ちました。近くにはとても綺麗な摩周湖があります。機会がありましたら一度観光なさってみてください。

高校卒業と同時に親元を離れ、札幌へ参

りました。両親と同じ年代の患者さんとお会いすると遠い故郷を思い出します。

約8年間病棟担当として勤務しておりましたが、昨年11月より療養情報センターに席を置き、入院が決まった方へのオリエンテーションや、ある一定期間入院されている患者さんの病室へ伺い、「何か困っていることや疑問に思われている事等ないでしょうか」と声を掛けさせていただいております。病状や検査等により控えさせていただく場合もありますが、なるべくたくさんの方にお会い出来るよう努めております。

いつも「笑顔・穏やかな心・声を掛けやすい雰囲気」でいることを大切にして頑張っていますので、よろしくお願い致します。



武田 久美

委員会のご紹介

札幌北楡病院では、様々の委員会を設け、安全でよりよい医療をご提供出来るよう努めています。この中から今回はコンピュータ整備計画委員会の取り組みをご紹介します。

コンピュータ整備計画委員会

IT（情報技術）化の波は一部の医療の世界ではずっと前から押し寄せています。生化学検査や診療用画像の作成ではコンピュータなしには考えられません。

他方、診療記録や外来患者さんの受付、薬の処方など、コンピュータにもできるけど、まだ人の手にゆだねられているものもたくさんあります。また患者さんとの会話や、診療方針の決定など、必ず人間が行わなくてはならない事もあります。コンピュータという機械に任せ

ることで人間がおこす間違いがなくなったり、患者さんをお待たせする時間が減ったり、お話しする時間が増えたりしなければ意味がありません。

残念ながら現在販売されているコンピュータのシステムは、直接医療にたずさわる者のかかわりが少ないため、こういった意味でまだ満足が出来ません。

どうすれば医療にコンピュータをうまく生かせることが出来るのか。それを考える委員会です。

お答えします

Q 診療を受けるため自動車で行ったら、駐市場に「予約」となっていて空いている所がありました。そこで私も予約の電話をしたら予約はないといわれました。駐市場はどのようになっているのですか。

A 駐車場の予約は西側の駐車場において、午後の2時間程、透析治療を受けている患者さんに対して行っています。透析を必要としている患者さんは決められた時刻に透析をしなければなりません。午後の一定の時間だけですのでご理解をお願い申し上げます。

Q 食堂の仕組みを教えてください。外来で透析を受けていたとき、昼食は西棟1階食堂で食事をしていました。このたび東棟に入院して西棟1階食堂に行ったら違うと言われました。どこでとれば良いのですか。

A 食堂（ディールーム）は3カ所、次のとおりとなっております。

- 西棟1階の食堂は、外来透析の患者さん、西棟第5病棟・第6病棟・第7病棟に入院の患者さん用。
- 東棟3階の食堂は、東棟第1病棟に入院の患者さん用。
- 東棟4階の食堂は、東棟第2病棟に入院の患者さん用。

となっております。食事の方法は病室のテレビでご覧になれる院内放送でもご案内しています。

札幌北楡病院の救急当番日

けが・災害救急当番日は、つぎのとおりです。
外科及び整形外科

- ・2月4日(金)
- ・2月17日(木)
- ・3月3日(木)
- ・3月14日(月)

当院では診療情報の開示、提供を行っています。職員までお尋ね下さい。



編集後記：編集後記：昨晚たくさんの雪が降り朝の除雪が大変です。「雪が降らなければいいのに」と思いながら汗をかきます。終わった後、家族と一緒にスキーに行きました。ふわふわの新雪に気持ちよくスキーは滑ります。そこには「もっと雪が降ればいいのに」と思っている私がありました。エルムは季節ごとに4回発行しています。ご意見ご希望、写真などをお寄せください。本年もよろしくお願ひ致します。 紙谷・濱田

特定医療法人北楡会 札幌北楡病院

診療科目：外科・内科・消化器科・呼吸器科・循環器科・小児科・整形外科・眼科・麻酔科・放射線科・歯科

住 所：札幌市白石区東札幌6条6丁目5番1号
TEL：011(865)0111・FAX：011(865)9634

交 通：地下鉄白石駅5番出口から
環状通り北へ徒歩5分

ホームページ：http://www.hokuyu-neth.org